

令和3年度
事業概況報告書

〔 自 令和3年 1月 1日 〕
〔 至 令和3年12月31日 〕

公益財団法人 全国競馬・畜産振興会

I 法人の概況

1. 設立年月日

平成 3年10月22日 財団法人設立
平成25年 8月 1日 公益財団法人設立

2. 定款に定める目的

振興会は、国及び地方公共団体等の畜産振興施策と相まって、民間における自主的な畜産振興に資するための事業並びに営農環境の確保を図るための事業、農林畜水産業に関する研究開発に係る事業及び競馬の健全な発展を図るための事業であって畜産の振興に資すると認められるものについての助成及び調査研究等を行うことにより我が国の畜産業の発展に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 次に掲げる事業に対する助成
 - イ 畜産の経営又は技術の指導の事業
 - ロ 肉用牛の生産の合理化のための事業
 - ハ 生乳の生産の合理化のための事業
 - ニ 家畜衛生の向上のための事業
 - ホ 畜産の技術の研究開発に係る事業
 - ヘ 畜産に係る公害の防止及び自然環境の保全のための事業
 - ト 農村地域における良好な生活環境を確保するための施設の整備その他の営農環境の確保を図るための事業又は農林畜水産業に関する研究開発に係る事業であって畜産の振興に資すると認められるもの
 - チ 競馬の健全な発展を図るための事業であって畜産の振興に資すると認められるもの
- (2) 民間における畜産振興のための取組みに関する情報の提供
- (3) 畜産振興施策に関する調査研究
- (4) その他振興会の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁に関する事項

内閣府 大臣官房 公益法人行政担当室

5. 主たる事務所の所在地

東京都港区新橋四丁目5番4号

6. 役員に関する事項

(令和3年12月31日現在)

役職	氏名	勤務	就任年月日	退任年月日 (本年度退任者及び 退任年月日)
会長	小西 敏之	常勤	令和2年3月19日	
常務理事	江口 洋一郎	常勤	平成27年3月11日	
理事	大野 良三	非常勤	平成29年3月15日	
理事	小島 薫	非常勤	令和3年3月16日	大井 俊雄 令和3年3月16日
理事	星野 年彦	非常勤	平成31年3月13日	
監事	杉浦 一成	非常勤	令和3年3月16日	平野 浩章 令和3年3月16日
監事	山田 隆雄	非常勤	平成31年3月13日	

7. 評議員に関する事項

(令和3年12月31日現在)

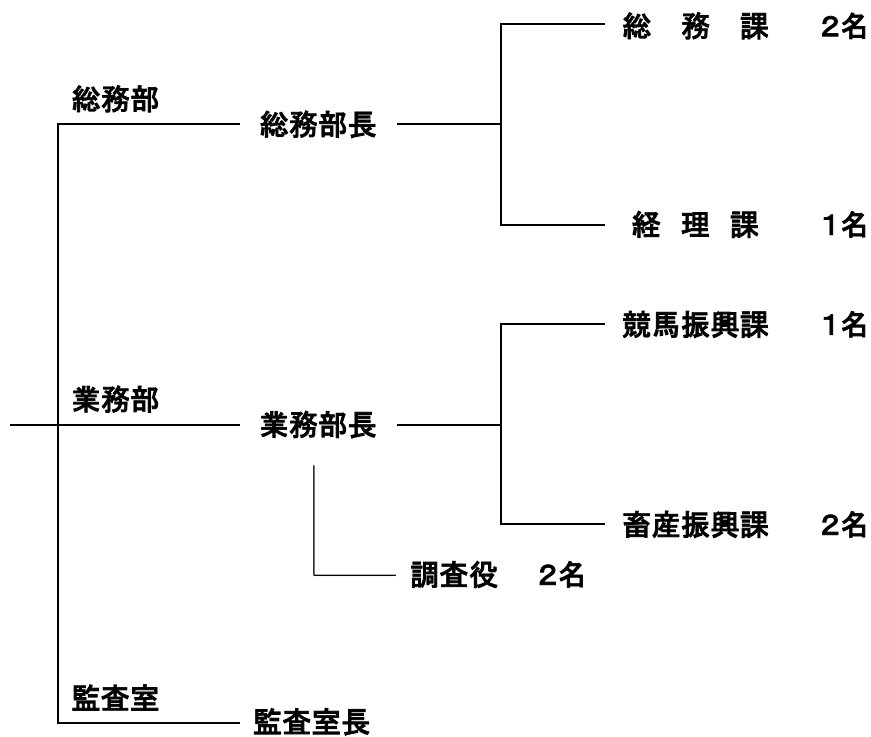
氏名	就任年月日	退任年月日 (本年度退任者及び退任年月日)
有吉 正徳	平成25年8月1日	
植木 聡	令和3年3月16日	吉田 正義 令和3年3月16日
岡本 金彌	平成25年8月1日	
北池 隆	平成30年12月5日	
松本 有幸	平成25年8月1日	
山崎 毅紀	平成29年3月15日	

8. 職員に関する事項

(令和3年12月31日現在)

職員数		今期増
男子	6名	0名
女子	5名	1名
合計	11名	1名

職員は 11 名で、組織別人員は次のとおりである。



Ⅱ 事業の実施状況

第1 公益目的事業

1. 民間における畜産振興事業等への助成、業務監査及び評価

振興会は、次の①～⑨に掲げる事業について日本中央競馬会畜産振興事業に係る交付金交付法人（以下「特定法人」という。）として助成業務等を行った。

- ① 畜産の経営又は技術の指導の事業
- ② 肉用牛の生産の合理化のための事業
- ③ 生乳の生産の合理化のための事業
- ④ 家畜衛生の向上のための事業
- ⑤ 畜産の技術の研究開発に係る事業
- ⑥ 畜産に係る公害の防止及び自然環境の保全のための事業
- ⑦ 農村地域における良好な生活環境を確保するための施設の整備その他の営農環境の確保を図るための事業又は農林畜水産業に関する研究開発に係る事業であって畜産の振興に資すると認められるもの
- ⑧ 競馬の健全な発展を図るための事業であって畜産の振興に資すると認められるもの
- ⑨ その他振興会の目的を達成するために必要な事業

令和3年度新規事業の公募については、令和2年10月28日から12月17日の期間に受付け、日本中央競馬会の審査委員会を経て令和3年3月22日に65件38億6千5百万円余の事業が認可された。

これらの事業に対し、実施要領等に基づき適切に事業が実施されるよう実施主体を支援し、実施計画に基づき助成金を交付した。

令和2年度までに採択された継続事業（83事業）については、進捗状況の報告を求めるとともに事業の達成目標等を確認し、所要の助成金を交付した。変更を要する場合には、事情を聴取確認し、関係機関と協議のうえ適切に対応した。

全ての終了事業（63事業）について成果の自己評価をとりまとめて日本中央競馬会に報告した。最終事業年度を迎えた事業については、実施主体が提出した実施成果の報告をとりまとめるとともに、畜産振興事業の適正性を確保するための監査を行った。

本年度も、昨年と同様、特に新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、実施計画の審査、監査等、これまで実施主体と対面方式で行ってきた業務については、オンライン及び書面方式で実施した。

なお、令和3年度における助成対象事業の概要は別表のとおりである。

2. 振興会が行う調査研究等

これまでは東京大学農学部弥生講堂一条ホールで毎年、助成した畜産振興事業のうち、特に成果が優れ、普及性が高い取組み事例や試験研究について、畜産業界のみならず広く国民一般を対象として調査研究発表会を開催してきたが、昨年度に続き本年度も新型コロナウイルス感染症に対応するため、12月1日より研究発表会をライブ視聴できる形でオンライン開催した後、12月22日よりオンデマンド方式で視聴できるよう振興会ホームページに公開した。また、国等における畜産振興施策等に関する調査を行い、振興会の事業全体の適切な実施に資するための基礎資料等として活用した。

なお、振興会は本年10月に創立30周年を迎えたことから、これを記念する講演会「畜産ゲノム研究の過去から未来へ」をオンライン方式で収録し、11月2日より振興会ホームページから視聴できる形（オンデマンド方式）で公開するとともに、記念誌「畜産技術の課題と展望 ～30周年を迎えたJRA畜産振興事業～」及び創立30年史を作成・発行することで、振興会の歴史や役割を広く伝えた。また、12月8日に創立30年式典を実施した。

別紙：助成金の交付計画(概要)

1. 公益目的事業(畜産振興事業)

(1) 新規事業

(単位：年度、千円)

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和3年度 交付額(総額)	定款4条 1項の分類
1	国産食肉加工品国際競争力向上・製造基盤強化対策事業 [日本ハム・ソーセージ工業協同組合]	R3-R5 (3年)	34,537 (103,167)	1号 イ 技術支援
2	快適性に配慮した豚の飼養管理推進普及事業 [(公社)畜産技術協会]	R3-R4 (2年)	4,753 (10,438)	1号 イ 技術支援
3	ジビエ加工品品質評価推進事業 [(一社)食肉科学技術研究所]	R3-R4 (2年)	12,235 (25,606)	1号 イ 技術支援
4	人工授精普及定着化事業 [(公社)日本馬事協会]	R3	5,626	1号 イ 技術支援
5	原皮裁断技術開発実用化推進事業 [食肉生産技術研究組合]	R3-R4 (2年)	17,768 (26,580)	1号 イ 技術支援
6	小笠原甘露蜂蜜調査事業 [(一社)養蜂産業振興会]	R3	3,825	1号 イ 技術支援
7	孵化場体質強化推進事業 [(一社)日本種鶏孵卵協会]	R3-R5 (3年)	3,759 (11,358)	1号 イ 技術支援
8	飼料害虫ツマジロクサヨトウの防除対策事業 [国立大学法人 宮崎大学]	R3-R5 (3年)	31,745 (84,901)	1号 イ 技術支援
9	馬人工授精技術普及調査事業 [(一社)日本家畜人工授精師協会]	R3	2,749	1号 イ 技術支援
10	ドローン活用飼料増産技術実証・普及事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	R3-R5 (3年)	39,578 (113,783)	1号 イ 技術支援
11	農畜連携による畜産経営の強化調査事業 [(一社)全日本畜産経営者協会]	R3-R4 (2年)	6,783 (14,358)	1号 イ 経営支援
12	馬の流通に係る若手後継者による上場馬調教事業 [(公社)全国乗馬倶楽部振興協会]	R3-R5 (3年)	3,448 (10,344)	1号 イ 経営支援
13	コロナ感染症下の食肉消費動向等分析事業 [(公財)日本食肉消費総合センター]	R3	23,436	1号 イ 経営支援
14	畜産に関わる仕事の理解促進事業 [(公社)中央畜産会]	R3-R5 (3年)	25,709 (84,058)	1号 イ 経営支援
15	国産食肉食育啓発推進事業 [全国食肉事業協同組合連合会]	R3-R5 (3年)	63,141 (189,449)	1号 イ 経営支援
16	映像を活用した畜産情報推進事業 [(公社)中央畜産会]	R3-R4 (2年)	47,427 (97,350)	1号 イ 経営支援
17	日本蜜蜂養蜂次世代担い手育成調査研究事業 [(一社)トウヨウミツバチ協会]	R3	15,372	1号 イ 経営支援
18	家族経営における畜産DX推進事業 [(公社)中央畜産会]	R3-R5 (3年)	37,092 (145,361)	1号 イ 経営支援
19	快適性に配慮した肉用牛の飼養管理普及事業 [(公社)畜産技術協会]	R3-R4 (2年)	3,890 (9,643)	1号 ロ 肉牛支援
20	輸出向け肉用牛取扱改善推進事業 [(公財)日本食肉生産技術開発センター]	R3-R4 (2年)	8,412 (19,464)	1号 ロ 肉牛支援
21	海外食肉処理ロボット技術等調査推進事業 [(公財)日本食肉生産技術開発センター]	R3-R5 (3年)	18,856 (55,321)	1号 ロ 肉牛支援

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和3年度 交付額(総額)	定款4条 1項の分類
22	牛生体内卵子回収技術マニュアル作成事業 [(公社)畜産技術協会]	R3-R4 (2年)	2,688 (6,287)	1号 口 肉牛支援
23	和牛の繁殖能力の遺伝情報活用手法実証事業 [(公社)全国和牛登録協会]	R3-R4 (2年)	31,095 (75,649)	1号 口 肉牛支援
24	和牛肉の新価値観構築事業 [(一社)全国肉用牛振興基金協会]	R3-R5 (3年)	22,311 (110,980)	1号 口 肉牛支援
25	肉用牛改良形質情報収集強化事業 [(一社)家畜改良事業団]	R3-R5 (3年)	30,332 (89,628)	1号 口 肉牛支援
26	日本チーズ認証基準策定普及事業 [(一社)日本チーズ協会]	R3-R5 (3年)	5,738 (22,424)	1号 ハ 酪農支援
27	乳用牛の新たな改良手法開発事業 [(一社)家畜改良事業団]	R3-R5 (3年)	20,474 (79,130)	1号 ハ 酪農支援
28	生乳と乳製品の競争力強化支援事業 [(公財)日本乳業技術協会]	R3-R5 (3年)	22,886 (79,878)	1号 ハ 酪農支援
29	肉用牛削蹄技術安定化事業 [(公社)日本装削蹄協会]	R3-R5 (3年)	19,372 (57,850)	1号 ニ 家畜衛生
30	乗用馬防疫推進事業 [(公社)全国乗馬倶楽部振興協会]	R3	36,725	1号 ニ 家畜衛生
31	馬飼養衛生管理特別対策事業 [(公社)中央畜産会]	R3	51,533	1号 ニ 家畜衛生
32	馬伝染性疾病防疫推進対策事業 [(公社)中央畜産会]	R3	210,495	1号 ニ 家畜衛生
33	家畜疾病・自然災害緊急支援体制推進事業 [畜産経営支援協議会]	R3-R5 (3年)	19,825 (59,977)	1号 ニ 家畜衛生
34	飼養衛生管理基準普及啓発推進対策事業 [(公社)中央畜産会]	R3	49,395	1号 ニ 家畜衛生
35	農場管理専門獣医師等認定・活動支援事業 [(公社)日本獣医師会]	R3-R4 (2年)	47,034 (93,046)	1号 ニ 家畜衛生
36	肺炎罹患部位における抗菌薬濃度解明事業 [国立大学法人 鹿児島大学]	R3-R5 (3年)	16,702 (49,692)	1号 ホ 研究開発
37	放牧地における家畜糞分解適正化事業 [国立大学法人 北海道大学]	R3-R4 (2年)	2,016 (3,826)	1号 ホ 研究開発
38	温暖化に適応した豚育種手法開発事業 [国立大学法人 東北大学]	R3-R5 (3年)	35,409 (96,927)	1号 ホ 研究開発
39	土壌凍結地帯の放牧草地におけるペレニアルライグラスの追播 技術高度化事業 [国立大学法人 北海道大学]	R3-R5 (3年)	3,960 (11,880)	1号 ホ 研究開発
40	地域産飼料資源のサプライチェーン構築事業 [国立大学法人 山形大学]	R3-R5 (3年)	17,679 (53,395)	1号 ホ 研究開発
41	高受胎性を有する牛体外受精支援システムの開発事業 [国立大学法人 横浜国立大学]	R3-R5 (3年)	14,993 (35,694)	1号 ホ 研究開発
42	牛受精卵生産工程の品質管理技術開発事業 [国立大学法人 京都大学]	R3-R5 (3年)	28,392 (62,863)	1号 ホ 研究開発
43	非ゲノム情報による牛凍結精液受胎性評価法開発事業 [国立大学法人 東京農工大学]	R3-R5 (3年)	17,372 (52,196)	1号 ホ 研究開発
44	牛伝染性リンパ腫リスク検査法開発事業 [学校法人 麻布獣医学園 麻布大学]	R3-R5 (3年)	19,212 (56,454)	1号 ホ 研究開発
45	乳母豚の生産現場での活用手法開発事業 [学校法人 麻布獣医学園 麻布大学]	R3-R5 (3年)	4,455 (13,365)	1号 ホ 研究開発

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和3年度 交付額(総額)	定款4条 1項の分類
46	子牛の感染性下痢症の対策基盤事業 [国立大学法人 東北大学]	R3-R5 (3年)	16,358 (39,598)	1号 ホ 研究開発
47	イムノシンバイオティクスとDNAマーカーによる豚の腸内環境改善を 介する抗病性向上手法の開発事業 [国立大学法人 東北大学]	R3-R5 (3年)	34,449 (103,858)	1号 ホ 研究開発
48	酪農家飼養環境及びバルク乳成分調査事業 [国立大学法人 北海道大学]	R3-R5 (3年)	14,452 (44,318)	1号 ホ 研究開発
49	監視伝染病以外の牛病原体の検査システム開発事業 [国立大学法人 東京農工大学]	R3-R4 (2年)	33,403 (65,630)	1号 ホ 研究開発
50	人工ファージによるSwine PathoScan法の開発事業 [国立大学法人 京都大学]	R3-R5 (3年)	14,015 (38,399)	1号 ホ 研究開発
51	黒毛和種肥育牛のコバルト栄養改善事業 [国立大学法人 京都大学]	R3	3,555	1号 ホ 研究開発
52	褐毛和種高知系の肉質・ブランド力強化事業 [国立大学法人 高知大学]	R3-R5 (3年)	22,488 (67,934)	1号 ホ 研究開発
53	昆虫タンパク質の豚用飼料有用性評価及び普及事業 [国立大学法人 香川大学]	R3-R5 (3年)	29,217 (67,206)	1号 ホ 研究開発
54	ブライダルチェック導入による牛受胎率向上事業 [国立大学法人 山口大学]	R3-R5 (3年)	29,795 (92,032)	1号 ホ 研究開発
55	肉用牛における安定的な子牛生産のための妊娠牛健診開発事業 [国立大学法人 宮崎大学]	R3-R5 (3年)	21,447 (62,035)	1号 ホ 研究開発
56	木質由来関節炎治療薬開発事業 [国立大学法人 北海道大学]	R3-R5 (3年)	34,650 (97,517)	1号 ホ 研究開発
57	ジャージー種によるA2牛乳及び乳製品の開発事業 [国立大学法人 岡山大学]	R3	3,920	1号 ホ 研究開発
58	蜜蜂飼料[(代用花粉エコフィード)の開発事業 [大阪府立園芸高等学校]	R3	3,633	1号 ホ 研究開発
59	代謝刷り込みによる牛放牧肥育技術開発事業 [国立大学法人 鹿児島大学]	R3-R5 (3年)	37,241 (111,722)	1号 ホ 研究開発
60	乳牛の低受胎対策技術の実行可能性検証事業 [国立大学法人 北海道大学]	R3-R5 (3年)	25,390 (87,938)	1号 ホ 研究開発
61	牛伝染性リンパ腫の損失低減技術開発事業 [学校法人 東京農業大学]	R3-R5 (3年)	38,085 (109,798)	1号 ホ 研究開発
62	若齢種雄牛精液品質高位平準化技術開発事業 [(一社)家畜改良事業団]	R3-R5 (3年)	23,055 (70,277)	1号 ホ 研究開発
63	牛肉の食味指標値の遺伝的評価研究開発事業 [(一社)家畜改良事業団]	R3-R5 (3年)	29,205 (88,192)	1号 ホ 研究開発
64	国産チーズ・イノベーション事業 [学校法人日本医科大学 日本獣医生命科学大学 (代表機関) (公財)とかち財団]	R3-R5 (3年)	29,920 (86,393)	1号 ホ 研究開発
65	畜産汚水浄化施設のA I支援型リモート管理技術開発・普及事業 [(一財)畜産環境整備機構]	R3-R5 (3年)	35,536 (110,062)	1号 へ 畜産環境
1-(1). 公益目的事業 (公1 畜産振興事業) 新規事業 計		交付 65件	1,620,048千円:事業主 体への助成交付金	
(日本中央競馬会から新たに交付される預り補助金			3,865,632千円)	

(2)前年度からの継続事業

(単位：年度、千円)

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和3年度 交付額	定款4条1 項の分類
1	乳房炎高発牛の鑑別技術開発事業 [国立大学法人 東京農工大学]	H31-R3	18,835	1号 ホ 研究開発
2	高泌乳牛の飼養・繁殖管理技術の高度化事業 [学校法人 東京理科大学]	H31-R3	23,928	1号 ホ 研究開発
3	子牛への糞便移植の技術基盤形成と疾病制御事業 [国立大学法人 東北大学]	H31-R3	13,760	1号 ホ 研究開発
4	感染子牛育成センターを利用した地域で持続可能な 牛白血病清浄化モデル開発事業 [国立大学法人 岩手大学]	H31-R3	27,541	1号 ホ 研究開発
5	遺伝子型を利用した子牛損耗等防止対策事業 [(一社)家畜改良事業団]	H31-R3	30,672	1号 口 肉牛支援
6	豚における抗菌剤慎重使用のための病性鑑定事業 [学校法人 麻布獣医学園 麻布大学]	H31-R3	6,756	1号 ニ 家畜衛生
7	家畜防疫・衛生指導対策事業 [(公社)中央畜産会]	H31-R3	360,201	1号 ニ 家畜衛生
8	適切な資材での消毒による飼養衛生対策強化事業 [国立大学法人 東京農工大学]	H31-R3	3,943	1号 ニ 家畜衛生
9	繁殖エリート種雄牛作出技術開発事業 [(一社)家畜改良事業団]	H31-R3	30,413	1号 ホ 研究開発
10	アミノ酸プロファイルによる不受胎牛の判別事業 [学校法人 東海大学]	H31-R3	15,520	1号 ホ 研究開発
11	低侵襲・簡易迅速な牛の早期妊娠判定技術開発事業 [国立大学法人 北海道大学]	H31-R3	14,078	1号 ホ 研究開発
12	乳牛の分娩間隔短縮のための技術開発事業 [国立大学法人 北海道大学]	H31-R3	13,063	1号 ホ 研究開発
13	ウシの妊孕性向上システムの創出事業 [公立大学法人 宮城大学]	H31-R3	21,697	1号 ホ 研究開発
14	牛繁殖基盤強化技術向上特別事業 [(一社)日本家畜人工授精師協会]	H31-R3	12,118	1号 口 肉牛支援
15	肉用牛産肉形質のA I 生体評価法の現場実装事業 [学校法人 近畿大学]	H31-R3	26,719	1号 ホ 研究開発
16	日本短角種の高品質赤肉生産開発事業 [国立大学法人 東北大学]	H31-R3	17,478	1号 ホ 研究開発
17	肉用牛の生産性評価精度向上推進事業 [(公社)全国和牛登録協会]	H31-R3	15,598	1号 口 肉牛支援
18	乳用牛ゲノミック情報利活用促進事業 [(一社)家畜改良事業団]	H31-R3	17,698	1号 ハ 酪農支援
19	地鶏普及推進事業 [(一社)日本食鳥協会]	H31-R3	25,240	1号 イ 経営支援
20	畜産環境対策技術総合設計基準調査普及事業 [(一財)畜産環境整備機構]	H31-R3	30,586	1号 ヘ 畜産環境
21	中小規模畜産経営ICT化支援事業 [(公社)畜産技術協会]	H31-R3	6,084	1号 口 肉牛支援

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和3年度 交付額	定款4条1 項の分類
22	乳牛預託保育・育成牧場の飼養管理実態調査事業 [国立大学法人 北海道大学]	H31-R3	11,637	1号 ハ 酪農支援
23	放牧畜産物生産普及推進事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	H31-R3	39,080	1号 イ 経営支援
24	未来の畜産女子育成プロジェクト [(公社)国際農業者交流協会]	H31-R3	23,392	1号 イ 経営支援
25	未出穂型ソルガムの寒冷地栽培・利用事業 [国立大学法人 信州大学]	H31-R3	2,457	1号 ホ 研究開発
26	四倍体飼料用イネの開発事業 [国立大学法人 北海道大学]	H31-R3	4,000	1号 ホ 研究開発
27	高タンパク飼料用稲調査事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	H31-R3	37,374	1号 イ 経営支援
28	持続的TMRセンター体制モデル検討事業 [公立大学法人 秋田県立大学]	H31-R3	2,677	1号 ホ 研究開発
29	引退馬のQOL向上のための動物福祉事業 [国立大学法人 鹿児島大学]	H31-R3	9,420	1号 ニ 家畜衛生
30	A Wの科学的評価法確立と実証拠点農場構築事業 [(公財)農村更生協会]	H31-R3	14,449	1号 イ 経営支援
31	めん羊・山羊の種畜生産供給体制整備事業 [(公社)畜産技術協会]	H31-R3	6,370	1号 イ 経営支援
32	東京大会における意図的異物混入対策事業 [公立大学法人 奈良県立医科大学]	H31-R3	17,916	1号 イ 経営支援
33	牛の飼養衛生オントロジー構築事業 [国立大学法人 広島大学]	H31-R3	24,681	1号 ホ 研究開発
34	国産豚肉生産性・品質向上のための緊急調査事業 [(公社)日本食肉格付協会]	R元-R3	26,330	1号 イ 経営支援
35	国産豚で作る生ハム認証基準制定・普及事業 [(一社)国産生ハム普及協会]	R2-R3	14,470	1号 イ 技術支援
36	北海道和種を代理母にして高付加価値生産の確立事業 [岩手ふるさと農業協同組合]	R2-R4	2,846	1号 イ 技術支援
37	自然災害に強い畜産経営の実現調査事業 [(一社)全日本畜産経営者協会]	R2-R3	6,183	1号 イ 経営支援
38	障がい者養蜂での労働環境創出調査研究事業 [(一社)トウヨウミツバチ協会]	R2-R3	15,165	1号 イ 経営支援
39	混合発酵飼料を用いた羊肉生産実証事業 [(公社)畜産技術協会]	R2-R4	16,660	1号 イ 経営支援
40	初生ひな鑑別師養成・鑑別技術向上事業 [(公社)畜産技術協会]	R2-R3	16,672	1号 イ 技術支援
41	食肉流通H A C C P推進事業 [全国食肉事業協同組合連合会]	R2-R4	53,850	1号 イ 経営支援
42	シェフと伝える持続型畜産確立事業 [(一社)全日本・食学会]	R2-R3	12,132	1号 イ 経営支援
43	スマート畜産海外先進モデル調査事業 [(公社)畜産技術協会]	R2-R3	11,154	1号 イ 経営支援

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和3年度 交付額	定款4条1 項の分類
44	国産牛肉の差別化・競争力強化対応調査事業 [(公社)日本食肉格付協会]	R2-R4	36,618	1号 イ 技術支援
45	肉用牛の高度生産体系確立・普及事業 [(一社)家畜改良事業団]	R2-R4	35,688	1号 口 肉牛支援
46	和牛経産牛肉の機能性成分等分析事業 [(一社)全国肉用牛振興基金協会]	R2-R4	24,177	1号 口 肉牛支援
47	和牛の地域特性活用ゲノム選抜定着化事業 [(公社)畜産技術協会]	R2-R4	39,584	1号 口 肉牛支援
48	乳・乳製品の官能評価員能力向上・認定事業 [(公財)日本乳業技術協会]	R2-R4	16,117	1号 ハ 酪農支援
49	新たな食肉産地モデル形成に向けた調査研究事業 [根釧酪農畜産振興会]	R2-R4	16,311	1号 ハ 酪農支援
50	酪農における飼養管理改善対策事業 [乳用牛群検定全国協議会]	R2-R4	32,910	1号 ハ 酪農支援
51	馬伝染性子宮炎自衛防疫普及促進事業 [(公社)日本軽種馬協会]	R2-R4	12,775	1号 ニ 家畜衛生
52	大学連携による家畜防疫に関する知の集積 [国立大学法人 宮崎大学]	R2-R3	12,806	1号 ニ 家畜衛生
53	産業動物臨床分野卒後教育モデルカリキュラムの実証事業 [国立大学法人 宮崎大学]	R2-R3	3,946	1号 ニ 家畜衛生
54	アジア地域臨床獣医師等総合研修及びネットワーク構築事業 [(公社)日本獣医師会]	R2-R4	106,733	1号 ニ 家畜衛生
55	野生獣衛生推進体制促進事業 [家畜衛生対策推進協議会]	R2-R4	47,813	1号 ニ 家畜衛生
56	臨床獣医師防疫体制強化事業 [(公社)中央畜産会]	R2-R4	46,150	1号 ニ 家畜衛生
57	地域豚疾病低減対策強化事業 [(公社)中央畜産会]	R2-R3	133,161	1号 ニ 家畜衛生
58	飼養衛生管理徹底等による養豚産業基盤強化事業 [(一社)日本養豚協会]	R2-R4	14,046	1号 ニ 家畜衛生
59	乳用牛生産性長命連産性の遺伝改良研究事業 [(一社)日本ホルスタイン登録協会]	R2-R4	36,246	1号 ホ 研究開発
60	牛乳房炎に対する乳汁移植技術開発事業 [学校法人 麻布獣医学園 麻布大学]	R2-R4	12,926	1号 ホ 研究開発
61	スマート都市養蜂システムの研究開発事業 [国立大学法人 電気通信大学]	R2-R3	3,706	1号 ホ 研究開発
62	牛呼吸器病症候群制御のための事業 [国立大学法人 東京大学]	R2-R4	11,388	1号 ホ 研究開発
63	人工知能による牛体外受精卵の自動評価事業 [国立大学法人 東京農工大学]	R2-R4	32,305	1号 ホ 研究開発
64	乳牛の乳房炎発症予防手法開発事業 [国立大学法人 東北大学]	R2-R4	38,918	1号 ホ 研究開発
65	牛ガラス化胚の新規移植法開発・実用化事業 [学校法人 北里研究所 北里大学]	R2-R4	11,716	1号 ホ 研究開発

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和3年度 交付額	定款4条1 項の分類
66	牛体外受精胚の高品質化技術開発事業 [国立大学法人 岩手大学]	R2-R4	14,377	1号 ホ 研究開発
67	画像診断に基づいた牛の蹄形および削蹄法に関する 研究事業 [国立大学法人 岩手大学]	R2-R3	8,163	1号 ホ 研究開発
68	生殖器奇形原因遺伝子保因牛の鑑別と淘汰技術開発 事業 [国立大学法人 東京大学]	R2-R3	15,847	1号 ホ 研究開発
69	放牧地温暖化影響評価モデル構築事業 [国立大学法人 北海道大学]	R2-R3	19,383	1号 ホ 研究開発
70	豚呼吸器病早期発見のためのA I耳標センサ研究開 発事業 [公立大学法人 広島市立大学]	R2-R4	14,661	1号 ホ 研究開発
71	和牛受精卵生産管理システム開発事業 [全国農業協同組合連合会]	R2-R3	8,248	1号 ホ 研究開発
72	マイクロ波食肉製品異物検出装置研究開発事業 [食肉生産技術研究組合]	R2-R3	38,059	1号 ホ 研究開発
73	ウシMHC領域インピュテーション法の開発事業 [学校法人 十文字学園女子大学]	R2-R3	45,951	1号 ホ 研究開発
74	黒毛和牛の魅力創出技術の構築事業 [国立大学法人 神戸大学]	R2-R3	6,762	1号 ホ 研究開発
75	受精卵による障がい者乗用馬等の生産法確立事業 [国立大学法人 帯広畜産大学]	R2-R4	33,419	1号 ホ 研究開発
76	免疫活性化で受胎性を高める牛受精卵移植法事業 [国立大学法人 帯広畜産大学]	R2-R4	35,555	1号 ホ 研究開発
77	電子指示書を用いた豚群衛生管理の実証試験事業 [国立大学法人 東京大学]	R2-R4	32,724	1号 ホ 研究開発
78	黒毛和種の強化ゲノム情報の改善・活用事業 [(公社)畜産技術協会]	R2-R4	49,106	1号 ホ 研究開発
79	すす紋病抵抗性品種選抜マーカー開発事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	R2-R4	17,860	1号 ホ 研究開発
80	安定多収・環境耐性ライグラス品種開発事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	R2-R4	44,237	1号 ホ 研究開発
81	飼養技術の最適化と消費者評価による国産豚肉の競 争力強化事業 [学校法人 近畿大学]	R2-R4	25,224	1号 ホ 研究開発
82	混合堆肥の利用拡大普及事業 [(一財)畜産環境整備機構]	R2-R4	38,690	1号 ヘ 畜産環境
83	畜産臭気の不快感軽減技術開発普及事業 [(一財)畜産環境整備機構]	R2-R4	38,585	1号 ヘ 畜産環境
1-(2). 公益目的事業 (公1 畜産振興事業) 継続事業 計		交付 83件	2,313,733千円	
1. 公益目的事業 (公1 畜産振興事業) 1-(1)~(2) 令和3年度助成交付金 小計		交付 148件	3,933,781千円	

第2 収益事業等のうち、その他の事業

次に掲げる事業について、事業実施要領、法令等に基づき所要の手続きを行うとともに、事業実施計画に基づき下表のとおり助成金を交付した。

1. 軽種馬生産育成強化対策事業

軽種馬の生産育成経営にかかる経営環境の改善を図るため、低利資金を融通する融資機関に対し利子補給を行う事業の実施主体である公益社団法人日本軽種馬協会及び公益社団法人競走馬育成協会に助成金を交付した。

(単位：年度、千円)

No.	事業名 [事業主体]	事業 期間	令和3年度 交付額	定款4条1 項の分類
他 1	軽種馬生産育成強化対策事業 [(公社)日本軽種馬協会、(公社)競走馬育成協会]	H3～	27,852	1号 千 馬産振興

第3 理事会等に関する事項

1. 理事会

理事会を次のとおり開催し、それぞれ記載の案件が審議のうえ、議決された。

第1回 令和3年2月26日

第1号議案 令和2年度事業概況報告（案）及び令和2年度収支決算（案）について

第2号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会職員就業規則の一部改正（案）について

第3号議案 理事及び監事の候補者の推薦（案）について

第4号議案 評議員の候補者の推薦（案）について

第5号議案 顧問の委嘱期間の更新（案）について

第6号議案 令和3年度第1回評議員会の招集（案）について

第2回 令和3年3月16日

第1号議案 会長及び常務理事の互選について

第3回 令和3年4月2日

第1号議案 令和3年度事業計画の変更（案）について

第2号議案 令和3年度第2回評議員会の招集（案）について

報告事項 職務の執行状況報告について

第4回 令和3年10月25日（書面による意思表示）

第1号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会会計規程の一部改正（案）について

第2号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会職員就業規則の一部改正（案）について

第3号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会退職年金規程の一部改正（案）について

第5回 令和3年11月17日

第1号議案 特定資産の取崩し（案）について

第2号議案 令和4年度事業計画（案）及び令和4年度収支予算（案）について

第3号議案 令和3年度第3回評議員会の招集（案）について

報告事項1 職務の執行状況報告（令和3年度第3回理事会以降）について

報告事項2 監事監査（期中）について

2. 評議員会

評議員会を次のとおり開催し、それぞれ記載の案件が審議のうえ、議決された。

第1回 令和3年3月16日

- 報告事項 令和2年度事業概況報告について
- 第1号議案 令和2年度収支決算（案）について
- 第2号議案 理事及び監事の選任について
- 第3号議案 評議員の選任について
- 第4号議案 顧問の委嘱期間の更新（案）について

第2回 令和3年4月14日

- 第1号議案 令和3年度事業計画の変更（案）について

第3回 令和3年11月30日

- 第1号議案 特定資産の取崩し（案）について
- 第2号議案 令和4年度事業計画（案）及び令和4年度収支予算（案）について
- 報告事項 監事監査（期中）について

III 附属明細書の省略

この事業概況報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する項目はないため、省略した。